News Release

報道関係者各位

夢は、18才から始まる。
ジンジブ

株式会社ジンジブ
2025 年 9 月 29 日

現役高校生が選ぶ、「なりたい職業ランキング」2025 年 結果発表

働きたい業界 1 位「製造・ものづくり業界」、なりたい職業 1 位「接客職」昨年と変わらず

高校生の就職を支援する「ジンジブ」（大阪市）は、高校生向けの職業体験イベント「おしごとフェア 2025」に参加した現役高校生に将来「なりたい職業」のアンケートを実施いたしましたので、結果をご報告いたします。（有効回答数：1,746 人）

<ランキング結果サマリー>

・なりたい職業では昨年と同じく 1 位「接客職」、2 位「ものづくり職人」。

・働きたい業界 1 位は「製造・ものづくり業界」が輝く。

【調査概要】

調査期間：2025 年 5 月 8 日～6 月 23 日

調査方法：ジンジブ主催の職業体験イベント「おしごとフェア 2025」に来場した高校生にアンケート回収

調査対象：高校 1 年生～高校 4 年生　※4 年生は定時制課程

有効回答：n=1,746

■アンケートの実施背景

高校生の就職活動は「4.10 倍」（※1）と高い求人倍率が続いています。企業は初任給や福利厚生の充実、教育制度など、採用力の向上に注力しており、採用競争が激化しています。

その一方で高校生は、先生からの紹介を受けての応募や、求人情報が公開されてから約 2 か月という短い期間で応募をすることが一般的です。

当社では、高卒の社会人が更に社会や企業で活躍するためには、応募できる職種や業界の広がりや、採用後の育成や定着フォローが今後注目すべき重要な課題になると考えています。

そこで今回は職種や業界に着目し、現役高校生を対象に「なりたい職業」や「働きたい業界」に関するアンケートを実施いたしました。本調査は、昨年に続き 3 年目の実施となります。高校生の希望職業やその理由を通じて、高卒で働く若者が活躍するヒントを考察します。

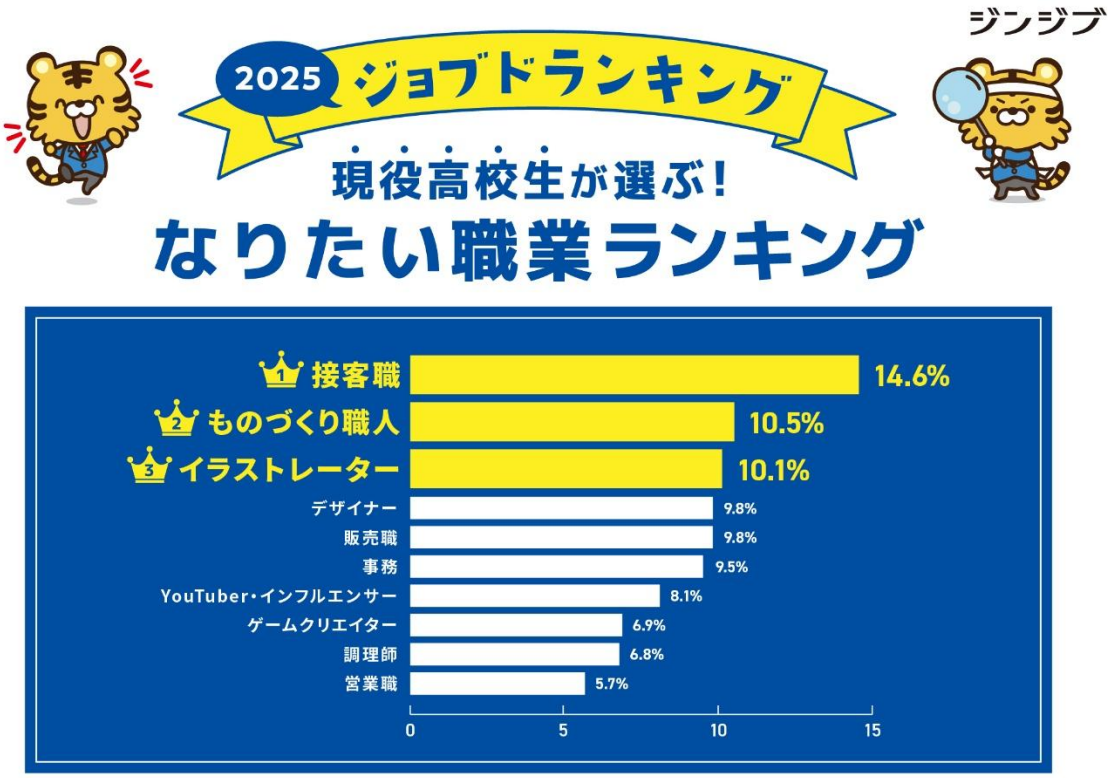
※1 出典：厚生労働省　令和 6 年度「高校・中学新卒者のハローワーク求人に係る求人・求職・就職内定状況」取りまとめ（3 月末現在）

【本件に関する取材の問い合わせ先】
株式会社ジンジブ　広報：佐藤（TEL 070-1686-0594）・杉尾（TEL 090-6568-5707）　E-mail：pr@jinjib.co.jp

News Release

夢は、18才から始まる。
ジンジブ

【なりたい職業ランキング】就職するとしたらどんな職業に就きたいですか？　回答者：1,746 人



2025 年の現役高校生が選ぶ「なりたい職業ランキング」の結果は、「接客職（14.6%）」が昨年に続き 3 年連続で 1 位となりました。次いで「ものづくり職人（10.5%）」が昨年と同じ2位でランクインしました。3位は「イラストレーター（10.1%）」がランクインし、昨年の 4 位から一つ順位を上げました。

「接客職」の人気の理由としては、アルバイトを通じた実体験や人とのコミュニケーションを楽しむ傾向が背景にあると考えられます。「ものづくり職人」は、若い世代で手を使った創造的な作業への関心に加え、安定して働ける職種として根強い支持を集めています。

「イラストレーター」の人気上昇は、SNS やデジタルプラットフォームの普及により、自己表現の場が広がったことが影響していると考えられます。4位に「デザイナー」、7位に「YouTuber・インフルエンサー」、8位に「ゲームクリエイター」、圏外 16 位に「プロゲーマー」など、自己表現を重視する職業が順位を上げている点も特徴的です。

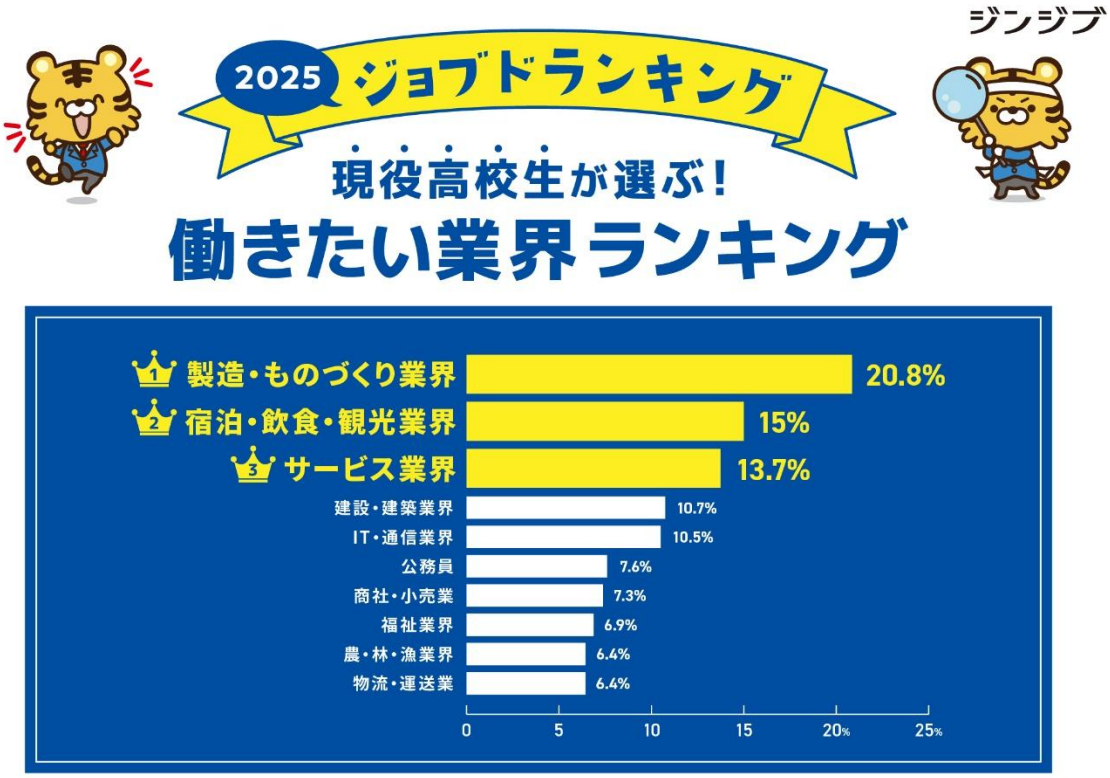
全体を通じて、高校生の職業選択には、「安定性」に加え、「クリエイティブさ」や「自分の好きなことに取り組みたい」という意欲が強く反映されていることが分かります。今回の結果から、将来的に新しい働き方や職業の選び方がさらに多様化していく可能性が示唆されています。

【本件に関する取材の問い合わせ先】
株式会社ジンジブ　広報：佐藤（TEL 070-1686-0594）・杉尾（TEL 090-6568-5707）　E-mail：pr@jinjib.co.jp

News Release

夢は、18才から始まる。
ジンジブ

【働きたい業界ランキング】就職するとしたらどの業界に興味がありますか？　回答者：1,746 人



2025 年の現役高校生が選ぶ「働きたい業界ランキング」では、「製造・ものづくり業界（20.8%）」で、昨年に続きトップの座に輝きました。

次いで 2 位は「宿泊・飲食・観光業界（15.0%）」、3 位は「サービス業界（13.7%）」で、昨年と比べ、2 位と 3 位の順位が入れ替わる結果となりました。

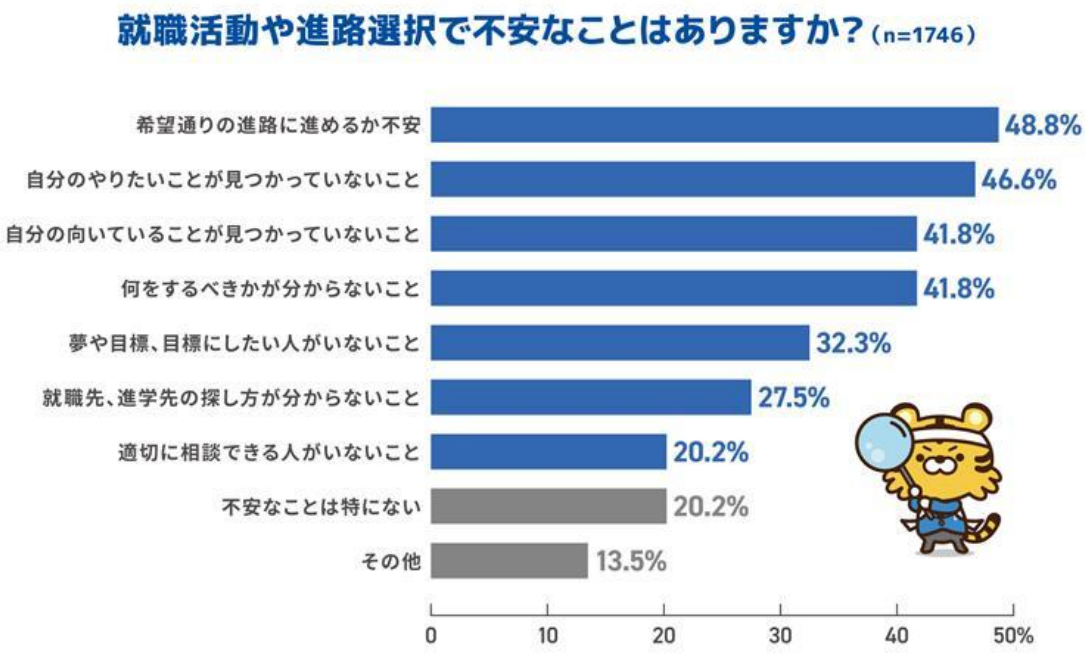
この結果から、高校生が安定した職業を求める傾向に加え、コロナ禍からの回復を背景にインバウンド市場が盛り上がりを見せる中観光業にも関心が向いていると考えられます。高校生の「働きたい業界」の選択には、「安定性」と「成長性」を重視する傾向とともに、時代の流れが表現されているとも言えそうです。

【本件に関する取材の問い合わせ先】
株式会社ジンジブ　広報：佐藤（TEL 070-1686-0594）・杉尾（TEL 090-6568-5707）　E-mail：pr@jinjib.co.jp

News Release

夢は、18才から始まる。
ジンジブ

就職活動や進路選択で不安なことはありますか？　回答者：1,746 人



進路を選択する上での不安なことを聞いたところ、昨年と同様に「希望通りの進路に進めるか不安（48.8%）」、「自分のやりたいことが見つかっていないこと（46.6%）」、「自分の向いていることが見つかっていないこと（41.8%）」、「何をするべきかが分からないこと（41.8%）」という結果になりました。多くの項目で半数近くの高校生が「不安」と回答しています。

これらの結果から、依然として根強く、高校生が進路選択に対して不安を抱いている現状がうかがえます。「やりたいこと」や「向いていること」が見つからないという不安は、自己理解やキャリアビジョンの不足によって引き起こされていると考えられます。だからこそ、進路選択には「早期からのキャリア教育やサポート」が重要であるといえます。

＜アンケート結果からわかること＞

アンケート結果を通して、高校生がなりたい職業や働きたい職業を選ぶ際の軸は、「アルバイトなどを通じた実体験」を通じてその職が身近に感じられるかどうかや、実体験がなくとも「安定性」や「クリエイティブさ」、「自分の好きなことである」と感じられる職業であるかどうか、が強く反映されていることが分かりました。

そのため、今回ランキングが下位であった職業でも、高校生に向けたアルバイトや、インターンシップの受け入れを増やし、「好きなこと」「興味があるもの」としての認知を創る取り組みを行うことで、人気職種になれる可能性を秘めています。

ー昨年や昨年とほぼ変わらない順位の職業や業界があったり、反対に爆発的に人気が上がった業界や職種もあったり、現在の社会情勢や若者の流行が直接的に反映されており、とても面白い結果となりました。

今後ますます多様化する社会において、高校生が主体的にキャリアを描くためには、自分の特性や興味を理解する自己理解を深めるサポート、それに基づいた進路を選ぶための情報提供や多様な進路を選択できる環境が不可欠だといえます。

【本件に関する取材の問い合わせ先】
株式会社ジンジブ　広報：佐藤（TEL 070-1686-0594）・杉尾（TEL 090-6568-5707）　E-mail：pr@jinjib.co.jp

News Release

夢は、18才から始まる。
ジンジブ

アンケート結果について

なりたい職業ランキング 2025 結果

	なりたい職業回答　※複数回答	回答数 1,764	回答者数 1,764
1	接客職	257	14.6%
2	ものづくり職人	185	10.5%
3	イラストレーター	178	10.1%
4	デザイナー	173	9.8%
5	販売職	172	9.8%
6	事務	167	9.5%
7	YouTuber・インフルエンサー	143	8.1%
8	ゲームクリエイター	122	6.9%
9	調理師	120	6.8%
10	営業職	100	5.7%
11	プログラマー	82	4.6%
12	経理	78	4.4%
13	建設現場職	77	4.4%
14	保育士	70	4.0%
15	介護士	69	3.9%
16	プロゲーマー	67	3.8%
17	ものづくりエンジニア	66	3.7%
18	企画・広報	63	3.6%
19	ネイリスト・エステティシャン	62	3.5%
19	配送ドライバー	62	3.5%

なりたい業界ランキング 2025 結果

	なりたい業界回答　※複数回答	回答数 1,764	回答者数 1,764
1	製造・ものづくり業界	363	20.8%
2	宿泊・飲食・観光業界	262	15.0%
3	サービス業界	239	13.7%
4	建設・建築業界	187	10.7%
5	IT・通信業界	183	10.5%
6	公務員	132	7.6%
7	商社・小売業	128	7.3%
8	福祉業界	121	6.9%
9	農・林・漁業界	111	6.4%
9	物流・運送業	111	6.4%
11	医療業界	108	6.2%
12	教育業界	100	5.7%
13	生活関連・エンタメ業界	99	5.7%
14	広告・マスコミ・出版業界	70	4.0%
15	エネルギー・水道業	40	2.3%
16	金融業界	32	1.8%
17	資源業界（電力・石油・ガスなど）	28	1.6%
17	研究開発分野の業界	28	1.6%
19	不動産業界（物件の管理・販売）	26	1.5%
20	士業分野の業界（司法・会計など）	13	0.7%

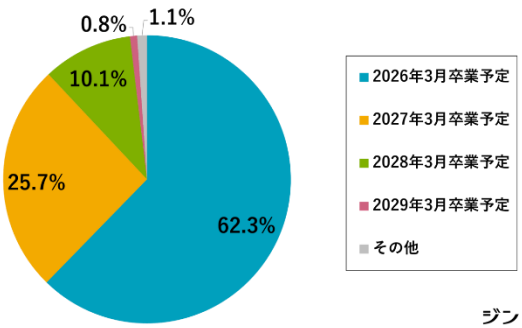
【本件に関する取材の問い合わせ先】
株式会社ジンジブ　広報：佐藤（TEL 070-1686-0594）・杉尾（TEL 090-6568-5707）　E-mail：pr@jinjib.co.jp

News Release

夢は、18才から始まる。
ジンジブ

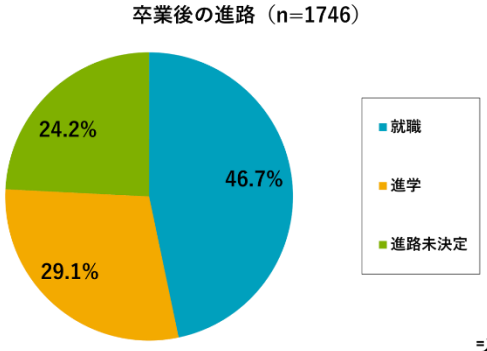
<回答者属性>

卒業年度（n=1746）



ジンジブ

卒業後の進路（n=1746）



ジンジブ

参加会場（n=1746）

	参加会場名	回答人数
1	5/15仙台会場	61
2	5/15長崎会場	53
3	5/16広島会場	117
4	5/23熊本会場	74
5	5/23静岡会場	86
6	5/8大阪会場	171
7	6/10岐阜会場	37
8	6/10京都会場	115
9	6/11兵庫会場	104
10	6/12神奈川会場	145
11	6/12島根会場	15
12	6/13埼玉会場	165
13	6/13奈良会場	27
14	6/16栃木会場	59
15	6/18新潟会場	39
16	6/18福岡会場	134
17	6/23東京会場	204
18	6/3名古屋会場	64
19	6/6岡山会場	76
	合計	1746

【本件に関する取材の問い合わせ先】
株式会社ジンジブ　広報：佐藤（TEL 070-1686-0594）・杉尾（TEL 090-6568-5707）　E-mail：pr@jinjib.co.jp

News Release

夢は、18才から始まる。
ジンジブ

＜会社概要＞

■ 株式会社ジンジブ

ジンジブは「高卒」の若者のための社会課題解決企業です。同じく「高卒社長」である佐々木満秀が、「夢は、18 才から始まる。」をスローガンに掲げて事業をはじめました。高校生のキャリア教育や、就活の情報提供、就職後の定着やスキルアップやキャリア形成、転職時の情報提供やサポートを行います。

代表取締役社長：佐々木 満秀（ささき みつひで）
本社所在地：大阪府大阪市中央区南本町 2-6-12 サンマリオンタワー14 階
拠点：大阪本社・東京・福岡・名古屋・仙台・広島・新潟・岡山・熊本・静岡
設立：2015 年 3 月 23 日（グループ創業 1998 年 9 月 1 日）
株式情報：東京証券取引所 グロース市場（証券コード：142A）
HP：https://jinjib.co.jp/

●高卒就活採用支援サービス　「ジョブドラフト」

高卒新卒で就職する高校生は、限られた情報や期間の中で、社会経験や自己理解の機会など、やりたいことや向いていることを考える期間が少ない中、就職先を選んでおり、将来に対して漠然とした不安を抱えています。

情報不足、理解不足などで納得できる企業選択ができず就職し、入社後にギャップを感じてしまうことが、入社 1 年目の「超早期離職」の要因の一つといえます。

将来について考えるきっかけを与えるキャリア教育支援「ジョブドラフト Career」や、これまでは文字情報のみの求人票でしか収集できなかった求人情報を、高校生に向けた発信をする就職情報アプリ「ジョブドラフト Navi」や、高校生のための合同企業説明会「ジョブドラフト Fes」を運営し高校生が自分の意思で未来を形作るためのサービスを展開しております。

また、卒業後の生徒には、高卒第二新卒や既卒者へのリスキリングと就職・転職を支援する「ジョブドラフト School」「ジョブドラフト Next」を運営し、社会に出た後にも寄り添っております。

●人材育成サービス

社会人として必要となる基礎スキルやマインド、DX を始めとしたこれからの社会で必要になるスキルの学び直しの講座を開発し、高校生や高卒社会人が人生 100 年時代の中、キャリアアップを実現するためのサポートを運営しております。
Z 世代の採用育成を行う企業向けには、入社後の定着のための研修「ROOKIE'S CLUB（ルーキーズクラブ）」を行っています。
デジタルマーケティング講座「DMU」などのスキルアップ講座も提供し、企業発展を促す若手人財の育成を支援してまいります。

【本件に関する取材の問い合わせ先】
株式会社ジンジブ 広報：佐藤（TEL 070-1686-0594）・杉尾（TEL 090-6568-5707） E-mail：pr@jinjib.co.jp